

東京都区部災害時透析医療ネットワーク
会員施設各位

令和2年8月吉日
東京都区部災害時透析医療ネットワーク
代表世話人 酒井 謙 菊地 勘

東京都区部 災害時情報伝達訓練への参加依頼

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和2年9月1日（火）に日本透析医会災害時情報ネットワークへの書き込みを目的とした第21回災害時情報伝達訓練が実施されます。

上記の災害時情報伝達訓練実施と同日に、東京都区部災害時透析医療ネットワークに登録されておりますアドレスを用いたメーリングリストを利用して災害時情報伝達訓練を実施いたします。また、東京都透析医会・三多摩腎疾患治療医会・東京都臨床工学技士会と合同で、透析施設情報共有ツール Tokyo DIEMAS を用いた訓練、および関東臨床工学技士協議会と合同の情報伝達訓練も同日に実施する予定となっております。

今回の訓練を通し、東京都区部透析施設間および他団体との情報共有と連携強化、そして東京都区部災害時透析医療ネットワークメーリングリストの有効活用が図れればと考えております。なお MCA 無線設置施設に関しては、接続の確認と使用練習を併せて行う予定です。ご多用のところ大変恐縮ではございますが、是非訓練に参加いただきますよう何卒お願い申し上げます。

謹 白

記

名称：東京都区部 災害時情報伝達訓練

日時：令和2年9月1日（火） 10：00～23：00

目的：東京都区部災害時透析医療ネットワークメーリングリストを利用した情報共有

※日本透析医会災害時情報ネットワークへの書き込み訓練

※Tokyo DIEMAS 書き込み訓練

※関東臨床工学技士協議会情報伝達訓練

※MCA 無線設置施設間の接続確認および使用練習

方法：上記※の詳細の連絡は後日となります。

連絡先：東京都区部災害時透析医療ネットワーク

E-mail：ml-tokyo-hd@tokyo-hd.jp

代表世話人 酒井謙、菊地勘

【返信方法】

東京都区部災害時透析医療ネットワークから事前に届いているメーリングリスト

(ml-tokyo-hd@tokyo-hd.jp) に以下の内容の返信をお願いいたします。

1. 施設名
()
2. 透析の可否
()
3. 被災の有無
()
4. 被災状況
()
5. 主な不足物品
()
6. 透析要請
()
7. 患者移送手段
()
8. 透析室貸出可能
()
9. 透析受入可能
()
10. ボランティア派遣可能
()
11. その他不足物品や連絡事項等
()